



委員長
山藤 志哲

8月16日は、お盆に迎えた精霊を供養し、そして送り出す送り盆の日。この祖先を敬う大切な日に行われてきた行事が江津市に受け継がれる灯籠流し。古来、日本の夏祭りを含めたこの鎮魂儀礼は華やかに、盛大に行うことで、より大きな力が得られるという考えがあり、また、帰郷する方々との交流の場としても大事な日でした。この灯籠流しを基に発足した、今年で27回を迎えるこのマチになくはならない「江の



平下 智隆

山藤 志哲

岡田 誠

宮里 慎二郎

押越 奈津紀

江の川祭実行委員会



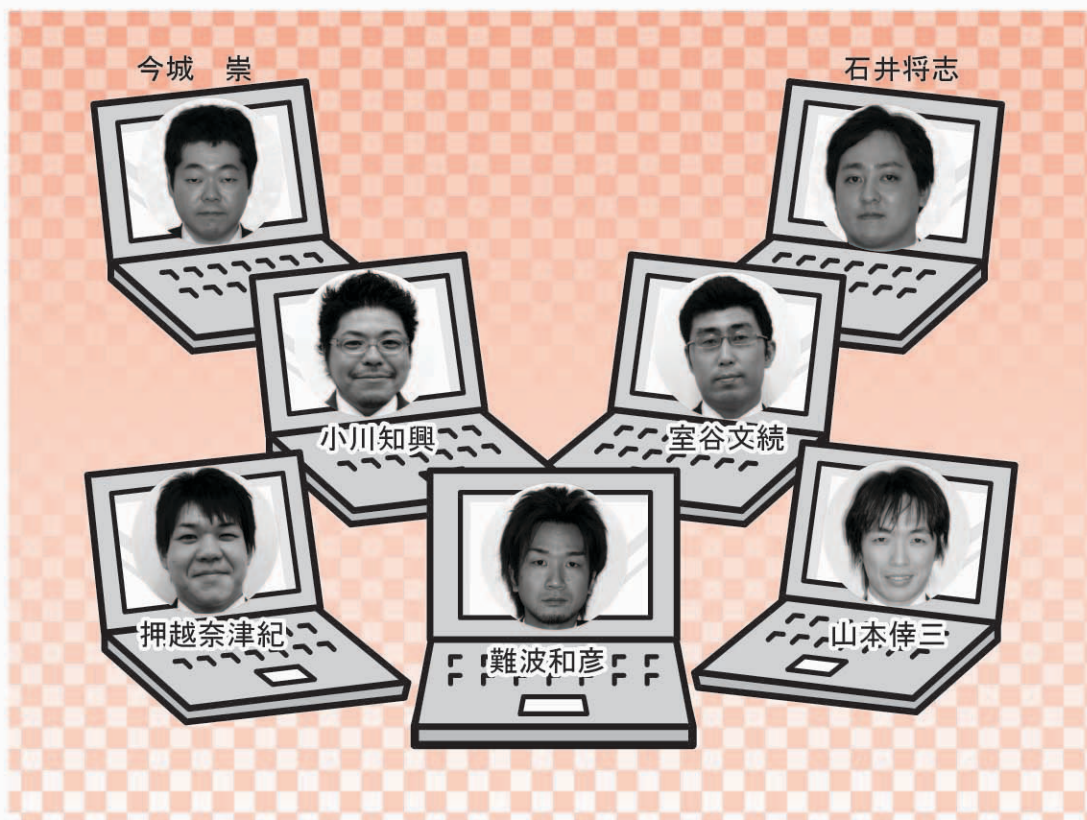
川祭」。私達の委員会では6万人もの人々が集う「江の川祭」を盛大に開催するために、発足時から江津青年会議所が携わり、受け継いできた「江津市音頭パレード」、「ニューバージョン」の踊りで祭を盛り上げます。そして公募したデザインによる「うちわ」の製作や、高校生ボランティアを募る取り組みで愛郷心を醸成し、さらに災害復興支援を目的とした新たな取り組みを企画し、「活力溢れるマチへの新たな挑戦」をテーマに行動すること。市民の方々と青年会議所メンバーが一体となって、江津市で一番暑い夏の祭典を実現します。



委員長
難波 和彦

● 礼節関連
古来より、和を尊び、礼節を重んじる国「日本」。「和」とは主体性をしっかりと持ちながら、他と協調することです。そして、相

手を尊敬し、自分を謙遜し、行いを丁寧にするのが「礼」です。この「礼」を時と場合に応じて、自分の行動が出来るように、わきまえる事が「節」です。様々なことが激動し続ける今日、あらためて和の心と礼節を持つて、より強固な絆を作り上げることが、我々の組織運営には必要不可欠です。和の心と礼節の大切さを、



今城 崇

石井 将志

小川 知興

室谷 文統

押越 奈津紀

難波 和彦

山本 倅三

総務情報委員会

メンバーに伝えていくことで共に成長したいと考えています。

● ホームページ

今まで江津JCが日々どんな活動をしているのか、中々見えなかったと思います。本年度は江津JCメンバー、一人一人の顔が見える情報発信を行います。ホームページやFacebookを活用することで、我々が事業に向けてどんな活動をしているのかを示すことができると考えています。そして、一人でも多くの方に、江津JCの事業に参加していただき、我々の思いに触れていただきたいと思います。

● 対外広報誌

例年、この江津JCの広報誌は、1年間の総括という意味合いで、年末に発行してきました。広報誌を見て、こんな事業をやったこととを知らなかったという話を聞きました。本年度も素晴らしい事業の開催がたくさん予定されています。多くの方々に事業を知っていただきたい、事業に参加していただきたい、という想いから敢えてこの4月に発行させていただきます。当委員会では、皆様に参加できる事業を行うことはありませんが、他の委員会が事業に向けて日々精進している姿を、色々な媒体を使って発信していきたいと考えています。

青年会議所 (Junior Chamber International)

通称JC)は、アメリカ合衆国に本部がある国際団体で、世界107カ国に活動拠点がある若きリーダーを対象とする団体であり、「明るい豊かな社会」の実現を同じ理念とし、次代の担い手たる責任感を持った20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。人種、国籍、性別、職業、宗教の差別なく、自由な個人の意思によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

日本の青年会議所運動は、現在、701の都市に3万6千名あまりの会員を擁し、全国的運動の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。

「明るい豊かな社会」の実現を理想として事業を企画運営します。「修練、奉仕、友情」を基本姿勢におき、事業を実施する過程でリーダーシップトレーニングを経験します。

我々江津青年会議所は1975年に創設され、「明るい豊かなまちづくり」を目指し、日々活動しております。

江津青年会議所とは?